刊行物訂正等情報メールサービス利用規約

目的

刊行物訂正等情報メールサービス利用規約(以下、「本規約」という)は一般財団法人建設物価調査会(以下、当会という)が配信するメールサービスへの登録を希望される方及び登録を行った方に適用されるものとします。

1. 概要

- 1. 本サービスは、利用者の利用環境によってメールを正常に受信できない場合があります。
- 2. 本サービスの利用登録をもって、利用者が本規約の記載条件に同意したものと見なします。なお、本規約は必要に応じて改訂されることがあります。本規約が改訂された場合、改訂後の内容が直ちに適用されます。

2. 個人情報の利用目的について

登録された利用者の情報(以下「登録情報」という。)は当会が適切かつ安全な管理体制でこれを保護します。

登録情報は次の目的で利用させていただきます。

- 1. 本メールサービスの配信のため
- 2. 本メールサービスの内容等をお客様のニーズに即した内容とするための顧客動向分析 に利用いたします。

当会の個人情報の取り扱いは、別途定める「個人情報保護方針」、「個人情報の利用目的について」に従います。

3. 禁止事項

利用者が、以下の行為をすることを禁止します。また、悪質な場合には法的措置をとる場合があります。

- 1. 許可なく、提供情報の一部又は全部を複製、送信、転載、配布、頒布等の方法により、第三者に提供する行為
- 2. 有害なコンピュータプログラムを送信又は書き込む行為
- 3. 本サービスの運営を妨害する行為、信用を棄損する行為
- 4. 法令や公序良俗に違反する行為又はそのおそれがある行為
- 5. 他人の権利を侵害する行為
- 6. その他、運用主体が不適当と認める行為

4. 本サービスの停止

次の場合は、予告なく配信を停止又は終了することがあります。また、当会は配信の停止 又は終了に関するいかなる責任も負いません。

- 1. 登録されたメールアドレスに対しての配信が連続して未着となった場合
- 2. 利用者が本規約に違反した場合
- 3. 利用者の登録内容が虚偽又は誤りであると判断した場合
- 4. その他、当会が利用者として不適当と判断した場合

5. 免責事項

緊急又は流動的な情報に関しては完全性、確実性を保証できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

- 1. 回線やサーバ混雑等により配信遅延又は未着などにより生じたすべての結果について、当会は一切責任を負いません。
- 2. 利用者が虚偽の登録を行い、第三者に対して損害を与えた場合、当会は一切責任を負いません。
- 3. 本サービスのシステムに異常が生じた場合は、予告なくサービスを停止することがあります。これにより生じた利用者及び第三者の損害に対して、当会は一切の責任を負いません。

6. 知的所有権

本サービス及び本サービスに関する一切の知的所有権は、当会に帰属しています。利用者は、本サービスの内容の一部又は全部を無断で転載、複製、改ざん、販売などを行うことはできません。

7. 会員規約の変更

当会は会員の承諾なしに本規約を変更できるものとします。本規約を変更する場合は、当会は変更事項を弊社ホームページ上に掲載します。なお、当会が内容変更を掲載後、会員が本メールサービスを受領された場合もしくは退会の申し出がなかった場合は、変更内容を承諾したものとみなします。

2021年2月5日より適用

[お問合せ先]

一般財団法人 建設物価調査会 事業普及部 事業推進課

メール: syusei@kensetu-bukka.or.jp